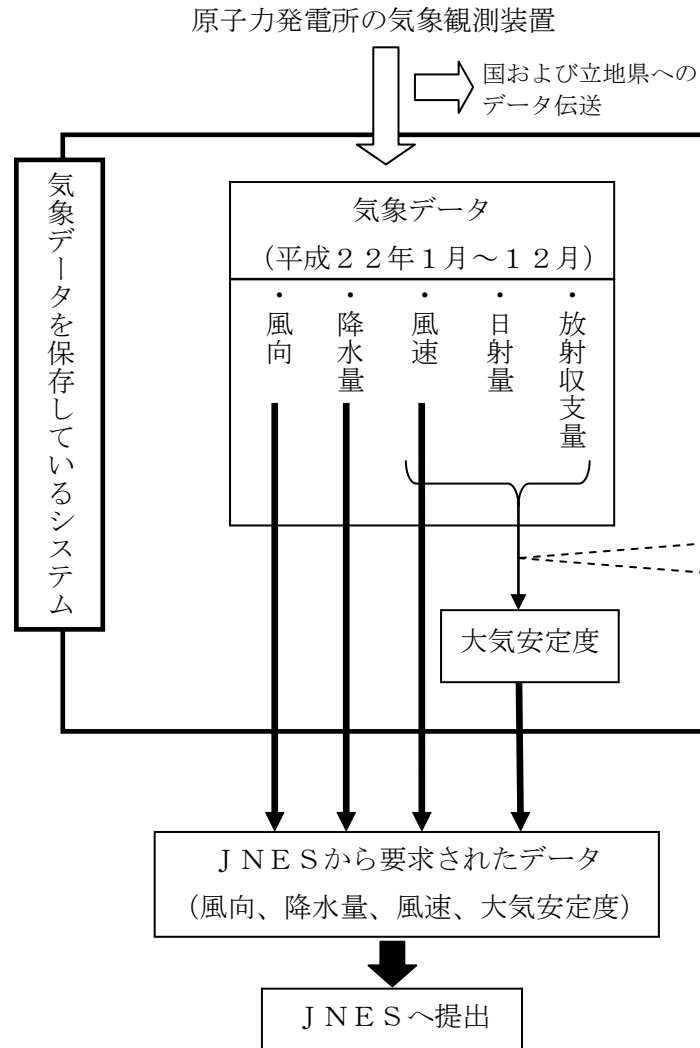


提出した気象データ（大気安定度）の一部誤りの概要

大気安定度については、過去に観測し保存している気象データのうち、風速および日射量（または放射収支量）を用いて拡散のしやすさを分類したものであり、この分類処理の過程で誤りが生じた。



風速および日射量（または放射収支量）より下表のように大気安定度を分類する処理の一部に誤りがあった。

風速 (U) : $3 \leq U < 4$ 、日射量 (T) : $T \geq 0.60$ の場合、本来、大気安定度は「B」であるが、誤って「A」としていた。

大気安定度分類表（誤りの例）

風速 (U) m/s	日射量 (T) kW/m ²				放射収支量 (Q) kW/m ²		
	$T \geq 0.60$	$0.60 > T \geq 0.30$	$0.30 > T \geq 0.15$	$0.15 > T$	$Q \geq -0.020$	$-0.020 > Q \geq -0.040$	$-0.040 > Q$
$U < 2$	A	A-B	B	D	D	G	G
$2 \leq U < 3$	A-B	B	C	D	D	E	F
$3 \leq U < 4$	A	B-C	C	D	D	D	E
$4 \leq U < 6$	C	C-D	D	D	D	D	D
$6 \leq U$	C	D	D	D	D	D	D

・ 風速 (U) : $3 \leq U < 4$ } 【正】 : 「B」
・ 日射量 (T) : $T \geq 0.60$ } 【誤】 : 「A」

【大気安定度の分類】

大気安定度は、AからGに分類され、Aは大気が不安定であり、放射性物質が放出点付近で拡散しやすく遠方に到達しにくい状態、Gは大気が安定しており、放出点付近では拡散しにくく遠方まで到達しやすい状態を示す。

【誤りの箇所数】

女川原子力発電所 : 108点 (年間データ8,760点のうち)

東通原子力発電所 : 69点 (年間データ8,760点のうち)